

平成30年度知的財産活用研修[活用検討コース]実施報告

平成31年4月

平成30年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では、知的財産活用研修[活用検討コース]を実施いたしました。知的財産権活用に関する模擬的な事例について、経営的視点を含めてどのように知的財産権を活用すべきかを、研修受講者同士が検討することで、知的財産権を経営に役立てるための判断能力を醸成することを目的としています。

1. 研修の概要		
(1) 日程	11月9日	
(2) 開催地	東京都	
(3) 申込人数	14名	
(4) 参加人数	12名	
(5) 講師	4名	
2. アンケート結果		
(1) 研修全体として	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	5名	56%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	3名	33%
・あまり知識や能力が向上しなかつた (あまり有意義ではなかった)	1名	11%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%
・無回答	3名	—
(2) 主な意見・要望	・多くの特許戦略(具体例)を知ることができ、身近に感じる事ができた。 ・知財をおろそかにするとどのような問題が生じるのかが良くわかった。 ・企画の段階から、知財戦略を盛り込んで新しいサービスを立案する必要性を感じた。 ・SWOT分析のグループワークが大変参考になった。 ・現場の状況、中小企業の成功に至るストーリーが大変参考になった。	
(3) アンケート回収率	12名	100%